

# 市議会だより

協議会事務局  
☎(24)2111 内線316番

平成20年第2回定例市議会は6月3日招集され、会期を6月12日までの10日間と定め、9、10日の2日間7名の議員より市の行政全般にわたり一般質問が行われたほか、議案等23件の審議を行いましたので、その内容についてお知らせします。

## 平成20年第2回定例市議会

### 【報告】

次の2件が報告されました。  
●株式会社紋別振興公社の経営状況  
●平成19年度紋別市一般会計の繰越明許費繰越計算書の報告



【専決処分】  
市長が行った次の専決処分について承認されました。

●平成19年度紋別市老人保健事業特別会計の決算において、国庫負担金等が本来の交付額を下回り歳入不足を生じたため、平成20年度の予算に前年度繰上充用金(3千556万7千円)を追加補正する専決処分。  
●地方税法の一部改正により特定中小会社が発行した株式に係る譲渡所得等の課税の特例廃止に伴い、経過措置として旧法等を適用するため紋別市税条例の一部を改正する専決処分。

【補正された予算】  
平成20年度一般会計予算に2億3千478万4千円が追加され、予算総額で150億4千688万2千円となりました。  
補正された内容は次のとおりです。(△は減額)  
○民生費 43万4千円  
○衛生費 1億3千315万5千円  
○労働費 43万6千円  
○農林水産業費 7千127万9千円  
○商工費 100万円  
○土木費 2千40万円  
○教育費 458万円  
○給与費 △20万円  
このほか、老人保健事業特別会計(978万2千円)の予算補正が行われました。

【可決された主な条例】  
◆紋別市税条例の一部改正  
地方税法等の改正に伴い、市税条例が一部改正されました。  
改正の主な内容  
○個人市民税に係る寄附金の税額控除が創設されました。  
○上場株式等に係る譲渡所得等の課税の特例が廃止されました。  
○個人市民税に係る公的年金からの特別徴収制度が導入されました。(平成21年10月支給)

◆紋別市乳幼児医療費給付に関する条例の一部改正  
北海道医療給付事業の見直しに伴い、小学校1年生から6年生の入院について、新たに助成の対象とされました。  
◆紋別市重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正  
北海道医療給付事業の見直しに伴い、精神障害者保健福祉手帳1級所持者の通院医療等について、新たに助成の対象とされました。  
【条例以外の議案】  
◆紋別市過疎地域自立促進市町村計画の変更について  
本計画の事業計画に、上渚滑診療所改築事業が加えられました。  
◆訴えの提起について  
市営住宅使用料の滞納者に対し、住宅の明渡し及び住宅使用料の支払を求める訴えを提起することが可決されました。  
【人事】  
◆紋別市農業委員会委員の推せん  
議会推薦による農業委員として、次の4名が推せんされました。(敬称略)  
片岡一道、石田哲夫、高橋洋男、久保英雄  
(任期 平成20年7月28日、平成23年7月27日)  
【意見書】  
次の6件の意見書が原案可決されました。  
○「クールアース・デー」(地球温暖化防止の日)の創設等を求める意見書  
○子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書  
○日本映画への字幕付与を求める意見書  
○携帯電話リサイクルの推進を求める意見書  
○地方財政の充実・強化を求める意見書  
○国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書

